

教員が子供たちと向き合う時間を確保するため 学校における働き方改革へのご理解をお願いします！

子供たちに効果的な教育活動を行うためには、教員が健康で生き生きと働くことが大切です。

子供たちと向き合うための時間や、授業の質を高めるための授業準備の時間を十分に確保できるよう、学校・教員の役割や働き方を見直し、教員の長時間勤務を早急に改善することが必要です。

小金井市教育委員会・市立小・中学校では、外部人材の活用やデジタル化による業務改善等の働き方改革を進め、教員の時間外勤務は改善傾向にあります。依然として長時間勤務の教員が多い状況です。小金井市教育委員会は、学校の働き方改革に向けて、一層の取組を進めてまいります。

保護者・地域の皆様におかれましても、ご理解をお願いします。

教員の勤務時間は「8時15分から16時45分まで」です

- ・教員の11時間以上の勤務間インターバルの確保にご理解ください。

「勤務間インターバル」とは、勤務終了後、翌日の出勤までの間に、一定時間以上の休息時間（インターバル）を設け、生活時間や睡眠時間を確保するものです。

- ・早朝や16時45分以降は「勤務時間外」となります。
- ・学校への問い合わせや面談等は、勤務時間内で終わることができるようにご協力ください。（※時間調整が難しい場合は、学校へご相談ください。）

8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00			
勤務時間外	勤務時間 (8:15~16:45)								勤務時間外			
	登校指導・朝学活・朝学習	一時間目	二時間目	児童指導(中休み)	三時間目	四時間目	給食指導・清掃指導 ・児童指導(昼休み)	五時間目	六時間目	終学活・下校指導	休憩時間	授業準備・教材研究 提出物の返却準備 成績評価 行事の準備 保護者の相談対応 個別の打合せ 学年・学級運営の事務 中学校等の場合には、 部活動指導にも従事

<教員の1日のスケジュールの例（小学校）>

学校行事の内容の見直し・精選を検討します

- ・学校行事をコロナ禍以前と同様に再開することを望む声もありますが、行事のねらいや子供たちの状況を踏まえて、規模の縮小、時間の短縮、統合・廃止など、内容の見直し・精選をして実施する場合があります。

※地域の行事も再開されていますが、休日の場合など、教員や中学校部活生徒が参加できないこともあります。



中学校部活動改革を推進します

- ・小金井市立中学校の部活動に関するガイドラインを定めて生徒の健康や学習時間を確保します。

【休養日】週当たり2日以上**の休養日**を設ける（平日は少なくとも1日、週休日は少なくとも1日を休養日とし、大会参加等で休養日が確保できなかった場合は、他の日に振り替える。）。

【活動時間】1日の活動時間は、長くとも学期中の平日では**2時間程度**、**週休日**（祝日等を含む。）及び**長期休業中**は**3時間程度**とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。



小金井市立中学校の部活動に関するガイドライン

- ・専門的な指導と魅力ある活動の機会を確保するため、部活動指導員の活用を進めます。

